

活動の参考とするため、 同業の仲間との間でセミナーの内容を共有

2015年2月28日、東京都内において、私と同業の教育関係の職に就いている仲間（4名）に対して、私たちの今後の活動に活かすため、キーパーソンセミナーで学んだことを共有しました。

まず、内閣府がこれまで実施してきたセミナーについて、共有した後、その場でインターネットを活用して、具体的なテーマやカリキュラム、対象者などを確認しました。今後、私たち各人が、取組を進める際の参考にします。



また、男女共同参画の施策を進める内閣府のほか、厚生労働省では、両立支援や「イクメンプロジェクト」などに取り組んでいるとのことでしたので、施策の内容を確認しました。

さらに、「6歳未満の子どもを持つ夫の育児・家事関連時間」について、議論しました。平成23年の最新値は1時間7分であり、平成18年の調査に比べると7分増加している者の、平成32年の目標とされている2時間30分には、まだまだ及ばない状況です。

私たちは教育関係の職業に就いているため、子供と接する機会が多くあります。男女共同参画の視点を若いうちから身に着けさせるためにも、今回のセミナーの内容を参考に取組を進めていきます。